

朝日町教育委員会 8 月定例会会議録

1 日 時

平成 29 年 8 月 25 日（金）午前 9 時 30 分から午前 10 時 55 分まで

2 場 所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3 出席委員

- | | | |
|---------|------------------------|-------|
| 1 番 委 員 | 児 珠 孝 童（以下「議長」という。） | 職務代理者 |
| 2 番 委 員 | 五十嵐 義 一（以下「2 番委員」という。） | |
| 3 番 委 員 | 井 上 幸 弘（以下「3 番委員」という。） | |
| 4 番 委 員 | 村 山 千 鶴（以下「4 番委員」という。） | |

4 職務のため出席した者の職氏名

- | | | |
|---------|-------------------------|----|
| 教 育 長 | 小 林 道 和（以下「教育長」という。） | |
| 教育文化課長 | 松 田 勝 美（以下「課長」という。） | |
| 主 幹 | 原 田 正 明（以下「主幹」という。） | |
| 課 長 補 佐 | 阿 部 忠 之（以下「補佐」という。） | 書記 |
| 学校教育係長 | 安 藤 正 人（以下「学校教育係長」という。） | |
| 生涯学習係長 | 本 間 真 紀（以下「生涯学習係長」という。） | |

5 会 議

① 開 会

課長より、開会宣言

② あいさつ

教育長より、あいさつ

③ 会議録署名委員指名

課長より、4 番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④ 前回の会議録確認

議長より、7 月定例会会議録について質疑の有無を確認し、委員に諮り、全委員が異議なく承認

⑤ 教育長委任事項報告

教育長 - 日程的な事項及び当面の日程について報告

議 長 - 教育長の委任事項の報告について質疑の有無を確認（質疑なし）

⑥ 報告事項

各係長 - 平成 29 年度 9 月補正予算の概要について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認

3 番委員 - 自治公民館整備事業の補正は、要綱の改正を受け、対象事業が増え

たことが要因なのかを質問

- 課長補佐 - 要綱の改正点を説明。改正により、小規模集落から事業活用の申請が増えたこと、また対象事業の拡充による相談件数が増えたことが要因と捉えている。町としては、改正の初年度でもあることから、緊急性の高い事業の相談には極力応えたいと考えており、また施設の長寿命化や生涯学習の拠点整備の観点でも意味ある事業と捉えている旨を説明
- 1 番委員 - 新聞活用支援事業は、1 年を通じた事業かどうか、また来年度も取り組む事業かどうか質問
- 学校教育係長 - 4 月から取り組んでいる事業で、県の補助要綱が制定されたのが 5 月のため 6 月補正に間に合わず、歳入補正が 9 月の対応となった旨を説明
- 各係長 - 各種大会の結果について、山形県ジュニア駅伝競走大会及び第 42 回蔵王坊平クロスカントリー大会並びに中学校総合体育大会の県大会・東北大会・全国大会、それぞれの結果について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）
- 各係長 - 工事等の発注状況について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）

⑦ 附議事件

- 議 長 - 議第 12 号平成 29 年度朝日町教育委員会事務事業点検・評価（平成 28 年度分）について説明を求めた
- 課長補佐 - 議案書及び報告書に基づき説明
- 3 番委員 - 「2. 点検及び評価の対象事業」に記述がある重点事務事業 9 つについて質問
- 課長補佐 - 選定趣旨を明記した選定事務事業一覧の資料を追加配布して説明
- 3 番委員 - 「4. 今後の事務事業の企画運営にあたって」に記述がある町内各町立公民館に対する「運営面でのコミュニティ化」が指す評価委員の意見は何を意味していると捉えるのかを質問
- 課長補佐 - 地区民の考えや提案を踏まえた事業の展開を考えると、有効な手段の一つとして、地区民が公民館の事業運営に参画するなどの新たな取り組みがあるので、これを総じてコミュニティ化という言葉で表している旨を説明
- 3 番委員 - 「4. 今後の事務事業の企画運営にあたって」に記述がある New アクション事業の「3 年経過後の更なる継続を可能にした意義」とは何を意味していて、「配慮の可能性を検討」とはこういったことを指すのか質問
- 課長補佐 - New アクション事業は、最初の 3 年間で立ち上げ時の想いの実現に向け、様々な試行を積み重ねる準備期間と位置付けており、そこから更に実践を積み重ね、活動の定着や人材の確保を目指して継続を

希望する場合、次の3年間も本事業の支援を受けられる制度となっていて、団体の自立運営に向けて、合計6年間活用できる形態になっている旨を説明、「配慮」については、町民が広く認知している町の恒例行事にまで育っていく可能性が高い取り組みについては、合計6年の年数に限定せずに応援できる仕組みづくりについて検討の余地があるのではという意見であった旨を報告

- 3番委員 - 町として大切な事業に捉えられる取り組みについては、町長部局にその旨をきちんと伝え、7年目以降の支援策について協議していくべきである旨を提案
- 課長 - 提案の趣旨は事務局も課題として捉えており、これから検討し協議等を進めていきたい旨を説明
- 1番委員 - 中学校給食の副食給食について、委託の今後の見通しを質問
- 課長 - 現在、3年契約2年目で平成30年度までとしていて、これから平成31年度の契約更改に向けた協議を実施していく旨を説明
- 議長 - 質疑の有無を確認し、質疑が無い上で表決について諮り、原案のとおり可決

⑧ 協議事項

- 学校教育係長 - 平成29年度朝日町立小中学校運動会等への出席について、日程及び出席者割り当てについて案を説明し協議を求めた
- 議長 - 委員各位に意見を求め調整の結果、案のとおり決定
- 課長 - 平成29年度教育委員会9月定例会の日程について、日時及び会場の決定について協議を求めた
- 議長 - 委員各位に意見を求め調整の結果、9月22日金曜日の午前9時00分に朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」を会場に開会することを決定

⑨ その他

- 議長 - 委員各位に、その他の質疑及び意見等の有無を確認、次に教育委員会事務局に、その他の説明及び協議事項等の有無を確認
- 課長 - 町議会より、総務文教常任委員と教育委員の懇談の場を設定し教育行政全般について情報や課題等を共有していきたい旨の提案があったことを説明し、委員各位の考えについて確認と同意を求めた
- 議長 - 課長の説明に対する質疑及び意見等が無い旨を確認し、委員全員の了承を得た

⑩ 閉会

課長より、閉会宣言、午前10時55分に8月定例会の会議を閉会

会議録署名委員	村山千鶴
教育長	小林道和
調整職員	阿部忠之